

(対象期間:2018/4/2~4/6)

[株式市場]ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日~2018年4月6日)



[株式市場]

週初は堅調な推移となりましたが、週半ばには米中の貿易戦争懸念から下落しました。その後は米国株が反発したことを受けてインドネシア株式市場にも買い戻しが入りましたが、米国の雇用統計を前に売買が手控えられたことで週末にかけて小動きとなり、週間では小幅な下落となりました。

2018/03/29*	2018/04/06	変化率
6,188.99	6,175.05	-0.23%

*3月30日は祝日のため休場

[債券市場]インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日~2018年4月6日)



[債券市場]

週初はインドネシアの3月消費者物価指数(CPI)がほぼ事前の予想通りとなったことを好感し買い戻しが優勢となりました。その後は米国の10年債利回りが上昇傾向となったことや、米国の雇用統計の発表を前にしたポジション調整の動きにより、3月29日の水準から利回りは小幅に下落(価格は上昇)しました。

2018/03/29*	2018/04/06	変化幅
6.675	6.635	-0.040

*3月30日は祝日のため休場

[為替市場]インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日~2018年4月6日)



[為替市場]

ルピアは週初は堅調となりましたが、週半ばからは米国の雇用統計を控えて軟調な推移が続く、対米ドルで小幅に下落しました。6日に発表された3月外貨準備高は、インドネシア中央銀行(BI)による継続的な為替介入などを背景として2月に続いて2か月連続の低下となりました。一方、対米ドルで円安が進行したことを受けて対円でルピアは上昇しました。

2018/03/30	2018/04/06	変化率
0.771	0.780	+1.08%

100インドネシアルピアの対円レート

出所: グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開

しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。